

●東洋大学

アクセス

- 東武東上線 鶴ヶ島駅下車 東口から 徒歩約 10 分（新西門まで）



東洋大学川越キャンパス

敷地面積 : 285,328.4㎡
 86,463坪
 建築面積 : 29,084.1㎡
 延床面積 : 71,103.3㎡

8. バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター新棟
 現在、東洋大学125周年記念事業の一つとして国内外の各種研究者との交流促進 [国際産学連携先端教育研究拠点] を目的に平成25年3月中旬竣工予定。

6. 芝生広場・学生ホール食堂棟・福利厚生棟
 旧学生ホール食堂棟跡地を芝生広場に。新学生ホール食堂棟の座席数は1階500席・2階350席、生協店舗が併設、福利厚生棟の座席数は240席。芝生広場内の木製椅子は川越キャンパス開設50周年記念事業として、こもれびの道の工事の際に伐採した樹木を利用して建築学科が作成した。

7. 大越記念庭園
 初代工学部長 大越諱先生 (昭和44年10月急逝) が生前に愛された学園の一角に御遺族からの寄金を基にこの庭園をつくり、永くその業績を記念した。小川では都市環境デザイン学科でホタルの研究を

9. 図書館・メディアセンター
 陸上競技部箱根駅伝での優勝トロフィー、野球部東都大学野球トロフィー、切り絵作家「百鬼丸」の立体切り絵作品、他を展示。

5. 陸上競技場
 第4種公認トラック (平成20年取得)。現在、新陸上競技部合宿所を建設中、平成25年3月中旬竣工予定。

4. ラグビー場・トレーニングルーム フットサコート2面
 平成22年9月完成。ラグビー場132m×65m フットサコート34m×18m 2面。ロングパイル人工芝舗装、62mmの人工芝に30mmのゴムチップと桂砂を交互に充填。

- 各学科公開**
- ①1号館
 - ②2号館 (電気電子情報工学科 電気電子情報実験B 2F 2208室) (建築学科 3F 製図室)
 - ③図書館・メディアセンター
 - ④4号館
 - ⑤5号館
 - ⑥6号館 (バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター 1F 612室)
 - ⑦7号館 (生体医工学科 理工学部棟 1F 物創り工房、3F ニューロサイエンス実験室) (総合情報学部 総合情報学部棟)
 - ⑧機械・電子情報実験棟 (機械工学科 1F 生産工学実験室)
 - ⑨バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター (バイオ・ナノエレクトロニクス研究センター)
 - ⑩応化・情報実験棟
 - ⑪応化第2実験棟 (応用化学科 有機化学実験室 1F 101室)
 - ⑫都市環境・建築実験棟 (水理水工実験室、大型実験室 CV101, CV103)
 - ⑬共生ロボットハウス (生体医工学科)
 - ⑭情報第2実験棟
 - ⑮学生ホール 食堂棟
 - ⑯福利厚生棟
- ※公開場所は赤字

1. こもれびの道
 平成22年3月に完成。建築学科の先生方から提案・計画・設計をご協力により完成した。

2. 学生寮 東洋大学強化部専用
 現在、A・B・C棟及び野球部室内練習場に分かれ、硬式野球部・陸上競技部・ラグビー部・スケート部等が入居している。

3. 硬式野球場
 平成21年3月に完成。両翼98m、センター122mでロングパイル人工芝舗装、62mmの人工芝に40mmのゴムチップと桂砂を交互に充填。この仕様は、神宮球場と同規模・同仕様。

